

さむかわまちしょう しゃふくしけいかく みなお
『寒川町障がい者福祉計画』見直しの
ちょうさ
ためのアンケート調査

イラストを予定



さむ かわ まち
寒 川 町

へいせい ねん がつ
平成29年●月

しょうがい しょう ひょうき
「障害」と「障がい」の表記について
ほんちょうさ がい かんじ ひていてき ふかいかん あた
本調査では、「害」という漢字のイメージが否定的であるため、不快感を与え
ないようにはいりょ ほうりつ だんたいめい こゆうめいしなど のぞ かのう かぎ しょう
ないように配慮して、法律、団体名、固有名詞等を除き、可能な限り「障がい」
ひょうき
という表記にしています。

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

さむかわまちしょう しゃふくしけいかくみなお ちょうさ
寒川町 障がい者福祉計画見直しのためのアンケート調査
— ご協 力 のお 願 い —

ちょうみん みなさま ひごころ ほんちよう しょう ふくしぎようせい すいしん りかい きようりよく
町 民 の皆 様 に は、日 頃 か ら 本 町 の 障 が い 福 祉 行 政 の 推 進 に ご 理 解 と ご 協 力 を い た
だ き、厚 く お 礼 申 し 上 げ ま す。

まち へいせい ねん しょう しゃ だい じ さむかわまちしょう しゃふくしけいかく
町 で は、平 成 2 7 年 度 に「障 が い 者 や さ し さ プ ラ ン（第 2 次 寒 川 町 障 が い 者 福 祉 計 画）」
と「第 3 期 寒 川 町 障 が い 福 祉 計 画」を 一 本 化 し た「寒 川 町 障 が い 者 福 祉 計 画」を 策 定 し、
しょう ふくしぎようせい かん さまざま せさく す へいせい ねん ども げんけいかく
障 が い 福 祉 行 政 に 関 す る 様 々 な 施 策 を 進 め て ま い り ま し た が、平 成 2 9 年 度 末 の 現 計 画
きかんしゅうりょう と けいかく みなお と ぐ む む む
期 間 終 了 に 伴 い、計 画 の 見 直 し に 取 り 組 ん で ま い り ま す。

こんかい みなさま しょう せいかつ しょうきよう ふくし りようじょうきようなど
今 回 の ア ン ケ ー ト は、皆 様 の 障 が い や 生 活 の 状 況、福 祉 サ ー ビ ス 利 用 状 況 等 に つ
い て、ご 意 見、ご 要 望 を お 伺 い す る こ と で、見 直 し の た め の 貴 重 な 基 礎 資 料 と す る こ と
を 目 的 に 実 施 す る も の で す。

ご 多 忙 の と こ ろ 恐 縮 で は ご ざ い ま す が、こ の ア ン ケ ー ト の 趣 旨 を ご 理 解 い た だ く と と
も に、次 の 注 意 事 項 に ご 留 意 の 上、ご 協 力 く だ さ い ま す よ う、何 卒 よ ろ し く お 願 い い た
し ま す。

へいせい ねん がつ
平 成 2 9 年 ● 月

さむかわちようちょう きむら としお
寒 川 町 長 木 村 俊 雄

★ア ン ケ ー ト ご 記 入 に あ た っ て の 注 意 事 項 ★

- ① このアンケートの対 象 者 は、平成 2 9 年 1 月 1 日 現 在、身 体 障 害 者 手 帳、療 育 手 帳、精 神 保 健 福 祉 手 帳 を お 持 ち の 方 で す。
- ② このアンケートの対 象 は、宛 名 の ご 本 人 の 方 で す。ご 本 人 が ご 記 入 に な れ な い 場 合 に は、ご 本 人 の 意 見 を ご 家 族 等 が ご 記 入 く だ さ い。
- ③ お 答 え は、当 て は ま る 番 号 を 別 紙 の 回 答 票 に 指 定 さ れ た 数 だ け お 付 け く だ さ い。ま た、「そ の 他」を 選 択 し た 場 合 は、具 体 的 な 内 容 を 記 入 し て く だ さ い。自 由 意 見 欄 は、ご 自 由 に ご 記 入 く だ さ い。
- ④ 返 信 い た だ く 回 答 票 お よ び 返 信 用 封 筒 に は、ご 住 所、お 名 前 を 記 入 す る 必 要 は あ り ま せ ん。な お、個 人 の 秘 密 は 守 ら れ ま す の で、あ り の ま ま の ご 意 見 等 を ご 記 入 く だ さ い。
- ⑤ ご 記 入 が 終 わ り ま し た ら、誠 に 恐 れ 入 り ま す が、同 封 さ れ て い る 返 信 用 封 筒 に 回 答 票 を 入 れ て、● 月 ● 日（● 曜 日）ま で に ポ ス ト に 投 函 し て く だ さ い。

な お、切 手 を 貼 っ て い た だ く 必 要 は あ り ま せ ん。

※ こ の 調 査 に つ い て、ご 不 明 な 点 等 あ り ま し た ら、下 記 ま で お 問 い 合 わ せ く だ さ い。

さむかわまちやくば ふくしふ ふくしか
寒 川 町 役 場 福 祉 部 福 祉 課

でんわ ないせん
電 話 0467-74-1111（内 線 1 4 3 ～ 1 4 5） F A X 0467-74-5613

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

こた かた お答えになる方について

■ この 調 査 にご回答いただく方はどなたですか。（あてはまる数字一つを記入）

- 1 あて名ご本人が記入する
- 2 本人の意見を確認して家族や支援者等が記入する
- 3 本人の意見を確認することが難しいので、家族や支援者等が記入する

ほんにん 1 ご本人のことについて

問 1 ご本人の性別を選び、記入してください。（あてはまるもの一つに○）

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問 2 ご本人の平成29年4月1日現在の年齢を回答票にご記入ください。

さい
歳

問 3 ご本人について、現在の生活している場所について、あてはまるものを選び、記入してください。（あてはまるもの一つに○）

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 自宅（一人暮らし） | 4 病院に入院 |
| 2 自宅（家族等と同居） | 5 グループホーム |
| 3 福祉施設に入所 | 6 その他 |

問 4 ご本人が、現在お住まいの地区はどちらですか。施設入所等で住所を施設に移している場合は、施設の所在地でお選びください。（あてはまるもの一つに○）

- | | | |
|-------|------|--------|
| 1 田端 | 5 岡田 | 9 宮山 |
| 2 一之宮 | 6 大蔵 | 11 倉見 |
| 3 中瀬 | 7 小谷 | 12 その他 |
| 4 大曲 | 8 小動 | |

2 障^{しょう}がいの状^{じょうきょう}況について

問5 手帳^{てちょう}の等^{とう}級^{きゅう}（程度^{ていど}）をお聞^ききします。（あてはまるもの全^{すべ}てに○）

- 1 身体障^{しんたいしょう}害者手帳^{がいしやてちょう}（ 1 級^{きゅう} 2 級^{きゅう} 3 級^{きゅう} 4 級^{きゅう} 5 級^{きゅう} 6 級^{きゅう} ）
- 2 療^{りょう}育^{いく}手帳^{てちょう}（ A1 A2 B1 B2 ）
- 3 精神障^{せいしんしょう}害者保健福祉手帳^{ほけんふくしてちょう}（ 1 級^{きゅう} 2 級^{きゅう} 3 級^{きゅう} ）

問6 身体障^{しんたいしょう}害者手帳^{がいしやてちょう}をお持^もちの方^{かた}にお聞^ききします。 障^{しょう}が^いい（種^{しゅ}別^{べつ}・種^{しゅ}類^{るい}・部^ぶ位^い）
は、次^{つぎ}のう^{すべ}ちど^{すべ}れですか。（あてはまるもの全^{すべ}てに○）

- | | | |
|---|---|--|
| 1 視 ^{しかく} 覚 ^{かく} | 6 肢 ^{した} 体 ^{たい} 不 ^ふ 自 ^じ 由 ^{ゆう} | 11 ぼうこう・直 ^{ちよく} 腸 ^{ちやう} 機 ^{きのう} 能 ^{のう} |
| 2 聴 ^{ちやう} 覚 ^{かく} | 7 心 ^{しん} 臓 ^{ぞう} 機 ^{きのう} 能 ^{のう} | 12 小 ^{しょう} 腸 ^{ちやう} 機 ^{きのう} 能 ^{のう} |
| 3 平 ^{へい} 衡 ^{こう} 機 ^{きのう} 能 ^{のう} | 8 呼 ^こ 吸 ^{きゅう} 器 ^き 機 ^{きのう} 能 ^{のう} | 13 そ ^た の他 ^た |
| 4 音 ^{おん} 声 ^{せい} ・言 ^{げん} 語 ^ご | 9 じん臓 ^{ぞう} 機 ^{きのう} 能 ^{のう} | |
| 5 そ ^き しゃく ^{のう} 機 ^{きのう} 能 ^{のう} | 10 肝 ^{かん} 臓 ^{ぞう} 機 ^{きのう} 能 ^{のう} | |

問7 療^{りょう}育^{いく}手帳^{てちょう}をお持^もちの方^{かた}にお聞^ききします。 障^{しょう}が^いいは次^{つぎ}のう^{すべ}ちど^{すべ}れですか。
（あてはまるもの全^{すべ}てに○）

- 1 知^ち的^{てき}障^{しょう}が^いい
- 2 発^は達^{たつ}障^{しょう}が^いい（自^じ閉^{へい}症^{しょう}・学^{がく}習^{しゅう}障^{しょう}が^いい・注^{ちゅう}意^い欠^{けつ}陥^{かん}多^た動^{どう}性^{しょう}障^{しょう}が^いい等^な）
- 3 そ^たの他^た

問8 精神障^{せいしんしょう}害者保健福祉手帳^{ほけんふくしてちょう}をお持^もちの方^{かた}にお聞^ききします。 障^{しょう}が^いいは次^{つぎ}のう^{すべ}ちど^{すべ}れですか。（あてはまるもの全^{すべ}てに○）

- | | |
|--|---|
| 1 統 ^{とう} 合 ^{ごう} 失 ^{しつ} 調 ^{てう} 症 ^{しょう} | 6 器 ^き 質 ^{しつ} 精 ^{せい} 神 ^{しん} 病 ^{びょう} |
| 2 気 ^き 分 ^{ぶん} 障 ^{しょう} が ^い い（う ^う つ ^つ 病 ^{びょう} ・そ ^そ う ^う つ ^つ 病 ^{びょう} など） | 7 高 ^{こう} 次 ^じ 脳 ^{のう} 機 ^{きのう} 能 ^{のう} 障 ^{しょう} が ^い い |
| 3 非 ^ひ 定 ^{てい} 型 ^{けい} 精 ^{せい} 神 ^{しん} 病 ^{びょう} | 8 発 ^は 達 ^{たつ} 障 ^{しょう} が ^い い（自 ^じ 閉 ^{へい} 症 ^{しょう} 等 ^な ） |
| 4 てんかん | 9 そ ^た の他 ^た の精 ^{せい} 神 ^{しん} 疾 ^{しつ} 患 ^{かん} |
| 5 中 ^{ちゅう} 毒 ^{どく} 精 ^{せい} 神 ^{しん} 病 ^{びょう} | |

3 健康や医療について

問9 ご本人の最近の身体的な健康状態（ここ3ヶ月以内）はいかがですか。
（あてはまるもの一つに○）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 良い | 3 どちらかと言えば悪い |
| 2 どちらかと言えば良い | 4 悪い |

問10 ご本人の最近の精神的な健康状態（ここ3ヶ月以内）はいかがですか。
（あてはまるもの一つに○）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 良い | 3 どちらかと言えば悪い |
| 2 どちらかと言えば良い | 4 悪い |

問11 日頃、ご本人が治療を受けたり、健康について相談できる「かかりつけの医師（医療機関・診療所）」がいますか。（あてはまるもの一つに○）

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問12 ご本人が医療機関等へ行く回数は、どの程度ですか。（あてはまるもの一つに○）

- | |
|--------------|
| 1 年に1回～3回程度 |
| 2 2～3ヶ月に1回程度 |
| 3 ひと月に1回程度 |
| 4 ひと月に2回程度 |
| 5 週に1回程度 |
| 6 週に2回以上 |

4 日常生活の状況について

問13 ご本人は、主に日中どのように過ごしていますか。（あてはまるもの一つに○）

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1 幼稚園等や学校（普通級）へ通っている | 6 福祉施設へ通っている |
| 2 学校（特別支援級）へ通っている | 7 家事等の手伝いをしている |
| 3 学校（養護学校）へ通っている | 8 入所施設で過ごしている |
| 4 常勤で勤務している（正社員等） | 9 その他 |
| 5 アルバイト・パートで働いている | |

問14 ご本人は、普段の生活で介助を必要としていますか。介助が必要な方は、主に介助している方をお答えください。（あてはまるもの一つに○）

- | | | |
|--------|-----------|------------|
| 1 母親 | 5 子 | 9 施設職員 |
| 2 父親 | 6 子の配偶者 | 10 近所の方、知人 |
| 3 配偶者 | 7 その他親族 | 11 介助は必要ない |
| 4 兄弟姉妹 | 8 ホームヘルパー | 12 その他 |

問15 普段の生活で介助を必要としている方（問14で「11 介助は必要ない」以外を選んだ方）のみお聞きします。介助や支援が必要な項目は次のうちどれですか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 食事をする | 7 外出する（屋外での移動） |
| 2 トイレを使う | 8 家事（調理・洗濯・掃除等） |
| 3 入浴する | 9 人とのコミュニケーション |
| 4 着替えをする | 10 日用品等の買い物 |
| 5 家の中（施設内）を移動する | 11 お金の管理 |
| 6 薬を飲む | 12 その他 |

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

問16 ^{とい}ご本人は、これからどのような活動^{ほんにん}をしたい^{かつどう}と思いますか。（あてはまる^{おも}もの^{すべ}全てに○）

- 1 ^{ようちえんとう}幼稚園等・^{がっこう}学校に^{かよ}通いたい
- 2 ^{はたら}働きたい
- 3 ^{しんたいきのう}身体機能や^{せいかつのうりよく}生活能力の^{こうじょう}向上のため^{くんれん}リハビリや^う訓練を受けたい
- 4 ^{いえ}家で^す過ごしたい
- 5 ^{しせつ}施設（^{にゅうしょ}入所）や^{にゅうきょ}グループホーム（^{にゅうきょ}入居）で^{せいかつ}生活したい
- 6 ^{にっちゅうかつどう}日中活動をする^ば場（^{さぎょうしょなど}作業所等）へ^{かよ}通いたい
- 7 ^{びょういん}病院で^{りょうよう}療養
- 8 ^たその他

5 ^{しゅうろうじょうきょう}就労状況について

問17 ^{とい}ご本人の^{ほんにん}就労^{しゅうろうじょうきょう}状況^{こた}をお答えください。（あてはまるもの^{ひと}一つに○）

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1 ^{せいしゃいん} 正社員 | 5 ^{かぎょうてつだ} 家業手伝い |
| 2 ^{けいやくしゃいん} 契約社員 | 6 ^{ふくししせつなど} 福祉施設等への ^{つうしょ} 通所 |
| 3 ^{ぱーと・あるばいと} パート・アルバイト | 7 ^{はたら} 働いていない |
| 4 ^{じえいきょう} 自営業 | 8 ^た その他 |

問18 ^{とい}働いている方、または^{はたら}通所^{かた}されている方^{つうしょ}にお聞きします。^{かた}週^きに何日^{しゅう}通わ^{なんにちかよ}れていますか。（あてはまるもの^{ひと}一つに○）

- 1 ^{にち}1日～^{にち}2日
- 2 ^{にち}3日～^{にち}4日
- 3 ^{にち}5日
- 4 ^{にちいじょう}6日以上

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

問19 働いている方、または通所されている方にお聞きします。1日に何時間働いていますか、または過ごされていますか。（あてはまるもの一つに○）

- 1 1時間未満
- 2 1時間以上4時間未満
- 3 4時間以上8時間未満
- 4 8時間以上
- 5 不定期

問20 問17で「7 働いていない」とお答えの方にお聞きします。働いていない理由は何ですか。（あてはまるもの一つに○）

- 1 幼少等で就学中のため
- 2 高齢のため
- 3 働きたいが就職先が見つからない
- 4 心身の状況（病気や障がい）のためにより働けない
- 5 その他

問21 問17で「7 働いていない」とお答えの方にお聞きします。働くにあたりどのように働きたいですか。（あてはまるもの一つに○）

- 1 正社員
- 2 契約社員
- 3 パート・アルバイト
- 4 自営業
- 5 家業手伝い
- 6 福祉施設等への通所
- 7 まだわからない
- 8 その他

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

問22 ご本人の、月の全ての収入はどのくらいですか。（あてはまるもの一つに○）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 1万円未満 | 5 15万円以上20万円未満 |
| 2 1万円以上5万円未満 | 6 20万円以上25万円未満 |
| 3 5万円以上10万円未満 | 7 25万円以上 |
| 4 10万円以上15万円未満 | 8 なし（不明も含む） |

問23 問22で「1～7」と回答した方のみ、お聞きします。主な収入源は、どれですか。（あてはまるもの一つに○）

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1 障害年金 | 6 福祉施設・作業所等での工賃 |
| 2 障害者(児)手当等 | 7 不動産等の財産収入（賃貸料や利子等） |
| 3 生活保護費 | 8 障害年金以外の年金 |
| 4 家族・親族からの仕送り | 9 その他 |
| 5 一般就労の給料 | |

6 外出や地域活動について

問24 どのような目的で外出していますか。（多いもの二つに○）

- | | |
|-----------------|--------|
| 1 通学・通所・通勤等 | 5 買い物 |
| 2 通院 | 6 余暇活動 |
| 3 公的機関（役場・図書館等） | 7 その他 |
| 4 団体や自治会等の会合 | |

問25 ご本人の外出の頻度はどのくらいですか。（あてはまるもの一つに○）

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 ほぼ毎日 | 4 月に1回～3回 |
| 2 週に2回～3回 | 5 年に数回 |
| 3 週に1回～2回 | 6 ほとんど外出しない |

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

問26 ご本人が外出する際、主にどのような方がつきそい（支援）していますか。
（あてはまるもの一つに○）

- | | |
|--------------------|-------|
| 1 一人で外出する | 4 友人 |
| 2 家族等のつきそい | 5 その他 |
| 3 家族以外（ヘルパー等のサービス） | |

問27 ご本人が外出する際、どのようなかたちで外出していますか。もっとも多い手段を選んでください。（あてはまるもの一つに○）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 公共の交通機関（バス・電車等） | 5 友人の車 |
| 2 タクシー（福祉タクシー以外） | 6 町社会福祉協議会の送迎サービス |
| 3 福祉タクシー | 7 徒歩 |
| 4 家族等の車 | 8 その他 |

問28 外出している際、または、外出しようとする際に困ることはどのような事ですか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 利用できる交通機関が少ない
- 2 バスや電車・タクシー等の乗り降りが困難・不便
- 3 歩道が狭い、道路に段差がある等で不便
- 4 道路の狭さや段差以外に、自転車や看板等の障害物が多い
- 5 道路に点字ブロックが少ない
- 6 音の出る信号機が少ない
- 7 利用できる建物の設備（トイレ・エレベーター・ドア等）が充分でない
- 8 車・自転車に危険を感じる
- 9 人とのコミュニケーションに不安を感じる
- 10 人目が気になる
- 11 介助者・支援者がいない
- 12 その他

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

問29 ^{とい}ご本人^{ほんにん}について、^{ちいき}地域^{かつどう}での活動^{さんか}に参加^{すべ}していますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|--|--|
| 1 ^{しゅみ} 趣味 ^{など} や ^{かつどう} サークル等の活動 | 5 ^{こうぎ} 講座 ^{こうえんかい} や講演会 |
| 2 ^{ちいき} 地域の ^{ぎょうじ} 行事 ^{まつ} やお祭り | 6 ^た その他 |
| 3 ^{しょう} 障がい ^{しゃだんたい} 者団体の ^{かつどう} 活動 | 7 ^{さんか} 参加 ^{さんか} していない |
| 4 ^{かつどう} スポーツ ^{かつどう} やレクリエーション活動 | |

問30 ^{とい}問29^{とい}で「1 から6」と回答^{かいとう}した方^{かた}のみ、お聞き^きします。参加^{さんか}回数^{かいすう}はどの程度^{ていど}ですか。（あてはまるもの一つ^{ひと}に○）

- 1 ^{しゅう}週^{かい}に2回^{さんか}以上参加する
- 2 ^{しゅう}週^{かい}に1回^{さんか}は参加する
- 3 ^{つき}月に1回^{さんか}は参加する
- 4 ^{きかい}機会^{さんか}があれば参加する
- 5 ^{さんか}ほとんど参加しない

問31 ^{とい}問29^{とい}で「7 ^{さんか}参加^{さんか}していない」と回答^{かいとう}した方^{かた}のみ、お聞き^きします。参加^{さんか}していない理由^{りゆう}はどのようなことですか。（あてはまるもの全て^{すべ}に○）

- 1 ^{みちか}身近^{ところ}な所^{さんか}で参加^{ぎょうじ}できる行事^{かつどう}や活動がない
- 2 ^{ぎょうじ}どんな行事^{かつどう}や活動^{じょうほう}があるかわからない（情報がない）
- 3 ^{ちいき}地域^{かた}の方^{しょう}の障がい^{たい}に対する認識^{にんしき}が乏^{とほ}しく参加^{さんか}しにくい
- 4 ^{かいじょう}会場^{こうつうしゅだん}までの交通手段^{いどう}・移動^{ふべん}が不便
- 5 ^{かぞく}家族^{さんか}から参加^{さんか}することに理解^{りかい}を得^えられない（反対^{はんたい}されている）
- 6 ^{きょうみ}興味^{かつどう}のある活動がない
- 7 ^たその他

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

問32 これから、どのような活動^{かつどう}をしたい、または参加^{さんか}をしたいとおもいますか。
特に希望^{きぼう}するものを選んでください。（あてはまるもの一つに○）

- 1 趣味^{しゅみ}やサークル等^{など}の活動^{かつどう}
- 2 地域^{ちいき}の行事^{ぎょうじ}やお祭り^{まつ}
- 3 障がい者^{しょうがいしゃ}団体の活動^{かつどう}
- 4 スポーツやレクリエーション活動^{かつどう}
- 5 講座^{こうざ}や講演会^{こうえんかい}
- 6 その他^た

7 相談・情報等^{そうだん じょうほうなど}について

問33 ご本人^{ほんにん}について、福祉サービス等^{ふくし じょうほう}の情報^{じょうほう}について、どのように入手^{にゅうしゅ}していますか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 町^{まち}の窓口^{まどぐち}
- 2 町^{まち}の広報紙^{こうほうし}・資料^{しりょう}・ホームページ
- 3 県^{けん}や国^{くに}の広報紙^{こうほうし}・資料^{しりょう}・ホームページ
- 4 相談支援事業所^{そうだんしえんじぎょうしょ}
- 5 テレビ・ラジオ・新聞^{しんぶん}・雑誌等^{ざっしなど}
- 6 当事者団体^{とうじしゃだんたい}・福祉施設^{ふくししせつ}や事業所等^{じぎょうしょなど}
- 7 学校^{がっこう}
- 8 民生委員児童委員^{みんせいいいんじどういいん}
- 9 家族^{かぞく}・親戚^{しんせき}
- 10 友人^{ゆうじん}・知人^{ちじん}・職場^{しょくば}の方等^{かたなど}
- 11 その他^た
- 12 入手^{にゅうしゅ}する手段^{しゅだん}がない

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

問34 ご本人は困った事や悩み事、心配事があったとき、どなたへ相談していますか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 家族・親族
- 2 友人・知人
- 3 学校の先生
- 4 利用している施設等の職員
- 5 ホームヘルパー
- 6 当事者団体の方
- 7 病院（医師・看護師等）
- 8 民生委員児童委員
- 9 相談支援事業所
- 10 町役場の担当窓口
- 11 町社会福祉協議会の職員
- 12 県の相談窓口
- 13 その他
- 14 相談する場所がわからない
- 15 相談する必要がある

問35 相談機能の充実のために、どのような事が必要だと思いますか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 ひとつの窓口で用件が済むような総合的な窓口を設置すること
- 2 電話・FAX・メール(E-Mail)等により、いつでも相談できること
- 3 適切なアドバイスが受けられる、専門的なスタッフがいること
- 4 身近な所で相談ができること
- 5 相談からサービス利用まで一貫した支援体制を充実すること
- 6 個人情報情報が守られること
- 7 その他

8 福祉サービス等の利用状況・意向について

問36 ご本人は障がい福祉サービスまたは介護保険サービス等を利用していますか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 障がい福祉サービス
- 2 介護保険サービス
- 3 その他
- 4 利用していない

問37 18歳以上で問36で1と回答した方に伺います。ご本人の「障がい程度区分」についてお答えください。（あてはまるもの一つに○）

- 1 区分1 2 区分2 3 区分3 4 区分4 5 区分5
- 6 区分6 7 認定を受けていない・非該当

※障がい程度区分

福祉サービス利用者の心身の状況を判定するために、町が認定するものです。
「区分1～6」の6段階があり、これによって利用できる福祉サービスの支給量が決まります。

問38 問36で2と回答した方に伺います。ご本人の「要介護状態区分」についてお答えください。（あてはまるもの一つに○）

- 1 要支援1 2 要支援2 3 要介護1 4 要介護2
- 5 要介護3 6 要介護4 7 要介護5 8 非該当

※要介護状態区分

介護の必要な程度に応じて厚生労働省で定める区分で、町が認定するものです。

「要支援1～2」「要介護1～5」の7段階があり、これによって利用できる介護サービスの支給量等が決まります。

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

※ ここでは、^{しょう ふくし}障がい福祉サービスについて^{かいとう}ご回答いただきます。^{かいごほけん}介護保険のサービスなどは^{ふく}含めないでください。

問39 ^とご本人の^{ほんにん}障がい福祉サービスに関して^{かいとう}ご回答ください。「^{げんざい}現在の^{りようりょう}利用量」と「^{こんご}今後の^{りよう}利用の^{いこう}意向または^{きぼうりょう}希望量」について、^{かいとう}回答の^{あて}あては^{まる}まる全ての^{すべ}数字に^{すうじ}〇をしてください。

※ ^{しょう ふくし}障がい福祉サービス^{じゆきゆうしゃしょう}受給者証^{さんしょう}を参照してください。

サービス名	サービスの内容	回答は回答票に〇をしてください	
		^{げんざいりよう} 現在利用している ^{りようりょう} 利用量	^{こんご} 今後の ^{りよう} 利用の ^{いこう} 意向または ^{きぼうりょう} 希望量
ア. 居宅介護	じたく にゅうよく はい 自宅で入浴や排せつ・食事 等 ^な の ^{かいじょ} 介助をします。	1 ^{まいにち} 毎日 4 ^{しゅうかん} 2週間に1～2回程度	1 ^{まいにちりよう} 毎日利用したい 4 ^{しゅうかん} 2週間に1～2回程度
		2 ^{しゅう} 週に3～6回程度 5 ^{げつ} 1か月に1～2回程度	2 ^{しゅう} 週に3～6回程度 5 ^{げつ} 1か月に1～2回程度
		3 ^{しゅう} 週に1～2回程度 6 ^{りよう} 利用していない	3 ^{しゅう} 週に1～2回程度 6 ^{りよう ひつよう} 利用の必要はない
イ. 重度訪問介護	じゅうど しょう 重度の障がいのため常に介 護 ^ご が必要な ^{ひつよう} 人に ^{ひと} 外出時の ^{がいしゆつ} 移動の ^じ 補助等をします。	1 ^{まいにち} 毎日 4 ^{しゅうかん} 2週間に1～2回程度	1 ^{まいにちりよう} 毎日利用したい 4 ^{しゅうかん} 2週間に1～2回程度
		2 ^{しゅう} 週に3～6回程度 5 ^{げつ} 1か月に1～2回程度	2 ^{しゅう} 週に3～6回程度 5 ^{げつ} 1か月に1～2回程度
		3 ^{しゅう} 週に1～2回程度 6 ^{りよう} 利用していない	3 ^{しゅう} 週に1～2回程度 6 ^{りよう ひつよう} 利用の必要はない
ウ. 行動援護	ちてきしょう 知的障がいや ^{せいしんしょう} 精神障がい により ^{こうどう} 行動が ^{こんなん} 困難で常に介 護 ^ご が必要な ^{ひつよう} 人に ^{ひと} 外出時の ^{がいしゆつ} 移動の ^じ 補助等をします。	1 ^{まいにち} 毎日 4 ^{しゅうかん} 2週間に1～2回程度	1 ^{まいにちりよう} 毎日利用したい 4 ^{しゅうかん} 2週間に1～2回程度
		2 ^{しゅう} 週に3～6回程度 5 ^{げつ} 1か月に1～2回程度	2 ^{しゅう} 週に3～6回程度 5 ^{げつ} 1か月に1～2回程度
		3 ^{しゅう} 週に1～2回程度 6 ^{りよう} 利用していない	3 ^{しゅう} 週に1～2回程度 6 ^{りよう ひつよう} 利用の必要はない

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

サービス名	サービスの内容	かいとう かいとうひょう 回答は回答票に○をしてください					
		1 げんざいりよう りようりよう 現在利用している利用量		2 こんご りよう いこう きぼうりよう 今後の利用の意向または希望量			
エ. 同行援護	しかくしょう かいとう 視覚障がいにより移動に こんなん かた 困難をかかえている方に、 いどう しえん しかく じょうほう 移動 支援 と 視覚 情報 の ていきょう おこな 提供を行います。	1 まいにち 毎日 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度	4 しゅうかん かいいていど 2週間に1～2回程度 5 1 げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう 利用していない	オ. 重度障害者等 包括支援	つね かい ご ひつよう しょう 常に介護を必要とする障が い者に、包括的なサービスを ていきょう 提供します。	1 まいにち 毎日 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度	4 しゅうかん かいいていど 2週間に1～2回程度 5 1 げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう ひつよう 利用の必要はない
カ. 生活介護	つね かい ご ひつよう ひと 常に介護を必要とする人に、 ひるま にゅうよく はいせつ しょくじ かいご 昼間、入浴・排泄・食事の介護 など おこな にちゅうかつどう きかい 等を行い、日中活動の機会 ていきょう を提供します。	1 まいにち 毎日 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度	4 しゅうかん かいいていど 2週間に1～2回程度 5 1 げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう ひつよう 利用の必要はない	キ. 自立訓練	じりつせいかつ む いっていきかん きのう 自立生活に向け、一定期間機能 のうりよく こうじょう くんれん おこな や能力向上の訓練を行います。	1 まいにち 毎日 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度	4 しゅうかん かいいていど 2週間に1～2回程度 5 1 げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう ひつよう 利用の必要はない
ク. 就労移行支援	いっていきかん せいさんかつどう かつどう 一定期間、生産活動や活動の ていきょう ちしき のうりよく こうじょう 提供、知識・能力の向上の ための訓練を行います。	1 まいにち 毎日 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度	4 しゅうかん かいいていど 2週間に1～2回程度 5 1 げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう ひつよう 利用の必要はない				

平成28年11月29日時点（案）

サービス名	サービスの内容	かいたう かいたうひよう 回答は回答票に○をしてください	
		げんざいりよう りよう 1 現在利用している利用量	こんご りよう いこう きぼうりよう 2 今後の利用の意向または希望量
ケ. 就労継続支援 がた がた A型・B型	しゅうろう きかい ていきよう せいさん 就労の機会の提供や生産 かつどう た かつどう ていきよう 活動、その他の活動の提供、 ちしき のうりよく こうじょう 知識・能力向上のための くんれん おこな 訓練を行います。	がた A型 まいにち 1 毎日 しゅう かいていど 2 週に3～6回程度 しゅう かいていど 3 週に1～2回程度 しゅうかん かいていど 4 2週間に1～2回程度 げつ かいていど 5 1か月に1～2回程度 りよう 6 利用していない	まいにちりよう 1 毎日利用したい しゅう かいていど 2 週に3～6回程度 しゅう かいていど 3 週に1～2回程度 しゅうかん かいていど 4 2週間に1～2回程度 げつ かいていど 5 1か月に1～2回程度 りよう ひつよう 6 利用の必要はない
コ. 療養介護	いりよう かいご じょうじひつよう 医療と介護を常時必要とす ひと いりようきかん かんご る人に、医療機関での看護・ かいご にちじょうせいかつ しえん おこな 介護・日常生活の支援を行 います。	りよう 1 利用している りよう 2 利用していない	りよう きぼう 1 利用の希望がある りよう ひつよう 2 利用の必要はない
サ. 短期入所	ざいたく いちじてき かいじょ 在宅で一時的に介助が可能な ばあい しせつ りよう い場合に、施設を利用します。	まいにち 1 毎日 しゅう かいていど 2 週に3～6回程度 しゅう かいていど 3 週に1～2回程度 しゅうかん かいていど 4 2週間に1～2回程度 げつ かいていど 5 1か月に1～2回程度 りよう 6 利用していない	まいにちりよう 1 毎日利用したい しゅう かいていど 2 週に3～6回程度 しゅう かいていど 3 週に1～2回程度 しゅうかん かいていど 4 2週間に1～2回程度 げつ かいていど 5 1か月に1～2回程度 りよう ひつよう 6 利用の必要はない

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

サービス名	サービスの内容	かいとう かいとうひょう 回答は回答票に○をしてください	
		1 げんざいりよう りよう 現在利用している利用量	2 こんご りよう いこう きぼうりよう 今後の利用の意向または希望量
シ. 共同生活援助	ちいき きょうどうせいかつ いとな ひと 地域で共同生活を営む人 に じゅうきょ における そうだん にちじょうせいかつ えんじょ 日常生活の援助をします。	1 りよう 利用している 2 りよう 利用していない	1 りよう きぼう 利用の希望がある 2 りよう ひつよう 利用の必要はない
ス. 施設入所支援	しせつ にゅうしょ ひと にゅうよく 施設に入所する人に、入浴 や排せつ・食事の介護等をし ます。	1 りよう 利用している 2 りよう 利用していない	1 りよう きぼう 利用の希望がある 2 りよう ひつよう 利用の必要はない
セ. 計画相談支援	かか 抱えている課題の解決や てきせつ りよう む 適切なサービス利用に向け て、ケアマネジメントにより きめこま 細かく支援します。	1 りよう 利用している 2 りよう 利用していない	1 りよう きぼう 利用の希望がある 2 りよう ひつよう 利用の必要はない
ソ. 障がい児相談支援	しょう じ じどうはつたつしえん 障がい児が児童発達支援・ ほうかごとう 放課後等デイサービスなど を りよう しえん りよう 利用するための支援利用 けいかく さくせいしえん 計画の作成支援を行います。	1 りよう 利用している 2 りよう 利用していない	1 りよう きぼう 利用の希望がある 2 りよう ひつよう 利用の必要はない
タ. 児童発達支援	にちじょうせいかつ きほんてき 日常生活における基本的な どうさ しどう ちしき ぎのう 動作の指導、知識技能の こうじょう しゅうだんせいかつ てきおう 向上、集団生活への適応 くんれんなど おこな 訓練等を行います。	1 まいにち 毎日 4 しゅうかん 2週間に1～2回程度 2 しゅう 週に3～6回程度 5 1かげつ 1か月に1～2回程度 3 しゅう 週に1～2回程度 6 りよう 利用していない	1 まいにちりよう 毎日利用したい 4 しゅうかん 2週間に1～2回程度 2 しゅう 週に3～6回程度 5 1かげつ 1か月に1～2回程度 3 しゅう 週に1～2回程度 6 りよう ひつよう 利用の必要はない

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

サービス名	サービスの内容	かいとう かいとうひょう 回答は回答票に○をしてください	
		1 げんざい りよう 現在の利用量	2 こんご りよう いこう きぼうりよう 今後の利用の意向または希望量
チ. ほう か ご と う 放 課 後 等 デ イ サービス	がっこうつうがくちゅう しょう じ たい 学校通学中の障がい児に対 して、放課後や長期休暇中に おいて、生活能力向上のため の訓練等を提供します。	1 まいにち 毎日 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度 4 しゅうかん 2週間に1～2回程度 5 1 か げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう 利用していない	1 まいにちりよう 毎日利用したい 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度 4 しゅうかん 2週間に1～2回程度 5 1 か げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう ひつよう 利用の必要はない
ツ. ほいくじょ と う ほうもん 保 育 所 等 訪 問 支援	しょう じ しょう じ いがい 障がい児が障がい児以外の 児童との集団生活に適應す ることができるよう、環境に 応じて適切かつ効果的な支援を 行うものです。	1 まいにち 毎日 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度 4 しゅうかん 2週間に1～2回程度 5 1 か げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう 利用していない	1 まいにちりよう 毎日利用したい 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度 4 しゅうかん 2週間に1～2回程度 5 1 か げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう ひつよう 利用の必要はない
テ. い どう し え ん 移 動 支 援	がいしゅつなど い どう し え ん ひつよう 外出等の移動に支援が必要 な方へ援助を行います。	1 まいにち 毎日 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度 4 しゅうかん 2週間に1～2回程度 5 1 か げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう 利用していない	1 まいにちりよう 毎日利用したい 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度 4 しゅうかん 2週間に1～2回程度 5 1 か げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう ひつよう 利用の必要はない
ト. に っ ち ゅ う い ち じ し え ん 日 中 一 時 支 援	しょう じ など に っ ち ゅ う ほう か ご 障がい児等の日中・放課後 に活動の場を確保し家族の 就労支援、一時休息を支援 します。	1 まいにち 毎日 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度 4 しゅうかん 2週間に1～2回程度 5 1 か げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう 利用していない	1 まいにちりよう 毎日利用したい 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度 4 しゅうかん 2週間に1～2回程度 5 1 か げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう ひつよう 利用の必要はない
ナ. ほうもんにゆうよく 訪 問 入 浴 サ ー ビス	かてい にゆうよく こんなん かた 家庭で入浴が困難な方に 入浴車の巡回による入浴 サービス。	1 まいにち 毎日 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度 4 しゅうかん 2週間に1～2回程度 5 1 か げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう 利用していない	1 まいにちりよう 毎日利用したい 2 しゅう 週に3～6回程度 3 しゅう 週に1～2回程度 4 しゅうかん 2週間に1～2回程度 5 1 か げつ 1か月に1～2回程度 6 りよう ひつよう 利用の必要はない

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

サービス名	サービスの内容	かいとう かいとうひょう 回答は回答票に○をしてください	
		げんざい りよう 1 現在の利用量	こんご りよう いこう きぼうりよう 2 今後の利用の意向または希望量
ニ. コミュニケー ション支援	しゅわつうやくしゃ ようやくひっきしゃなど 手話通訳者・要約筆記者等を はけん 派遣します。	1 りよう 利用している 2 りよう 利用していない	1 りよう きぼう 利用の希望がある 2 りよう ひつよう 利用の必要はない
にちじょうせいかつようぐ ヌ. 日常生活用具 きゅうふ の給付	もうじんようどけい ストマ用装具・盲人用時計、 とくしゅ いどうよう など 特殊ベッド・移動用リフト等 きゅうふ おこな の給付を行います。	1 りよう 利用している 2 りよう 利用していない	1 りよう きぼう 利用の希望がある 2 りよう ひつよう 利用の必要はない
ほ そうぐ きゅうふ ネ. 補装具の給付	しんたいじょう うしな ぶ い 身体上の失われた部位・ きのう おぎな ひつよう 機能を補うために必要な そうぐ こうにゅう しゅうりじよせい おこな 装具の購入・修理助成を行 います。	1 りよう 利用している 2 りよう 利用していない	1 りよう きぼう 利用の希望がある 2 りよう ひつよう 利用の必要はない

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

問40 障害者総合支援法の一部改正により、平成30年度の施行から、新たな障がい福祉サービスの創設や支援の拡大などが予定されています。施行された場合、「今後の利用の意向または希望量」について、回答のあてはまる数字に○をしてください。

サービス名等	サービスの内容	回答は回答票に○をしてください 施行された場合の利用の意向
ノ. 自立生活援助	施設やグループホームで暮らす方がアパートなどに移り一人暮らしすることを支えるため、定期的な巡回訪問や随時対応をするサービス	1 利用の希望がある 2 利用の必要はない
ハ. 就労定着支援	一般企業に雇用された障がい者のストレスや金銭管理など生活上の課題を一定期間支援するサービス	1 利用の希望がある 2 利用の必要はない
ヒ. 居宅訪問型児童発達支援	外出困難な障がい児の居宅を訪問して、発達支援を行うサービス	1 利用の希望がある 2 利用の必要はない

9 さいがいじ 災害時について

問41 とい ふだん生活^{せいかつ}をしている場所^{ばしょ}について、もっともあてはまるもの^{えら}を選んでください。（あてはまるもの^{ひと}の一つに○）

- | | |
|--|--|
| 1 自宅 ^{じたく} | 5 福祉施設等 ^{ふくししせつなど} の通所先 ^{つうしょさき} |
| 2 入所施設・グループホーム ^{にゅうしょしせつ} | 6 病院 ^{びょういん} |
| 3 兄弟姉妹の家・親族の家 ^{きょうだいしまい いえ しんぞく いえ} | 7 その他 ^た |
| 4 仕事先 ^{しごとさき} | |

問42 とい 災害時^{さいがいじ}の不安^{ふあん}について、もっともあてはまるもの^{えら}を選んでください。（あてはまるもの^{ひと}の一つに○）

- 1 災害状^{さいがいじょうきょう}況^{じょうほう}の情報^{はい}が入ってこないことへの不安^{ふあん}
- 2 避難^{ひなん}する際^{さい}の不安^{ふあん}
- 3 避難先^{ひなんさき}での不安^{ふあん}
- 4 障^{しょう}がい特性^{とくせい}に対する理解度^{たい りかいど}（または誤解^{ごかい}）
- 4 その他^た
- 5 わからない

問43 とい 地震^{じしん}などの災害時^{さいがいじ}に、ひとりで避難^{ひなん}することができるとおもいますか。もっともあてはまるもの^{えら}を選んでください。（あてはまるもの^{ひと}の一つに○）

- 1 できると思う^{おも}
- 2 できないと思う^{おも}
- 3 わからない

問44 とい 地震^{じしん}などの災害時^{さいがいじ}に、あなたは周囲^{しゅうい}の人^{ひと}に助け^{たす}を求め^{もと}ることができまスカ。もっともあてはまるもの^{えら}を選んでください。（あてはまるもの^{ひと}の一つに○）

- 1 できると思う^{おも}
- 2 できないと思う^{おも}
- 3 わからない

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

問45 同居家族が不在の場合または、一人暮らしの場合、ご近所にあなただけ
てくれる人はいますか。いる場合は、そのご関係性も教えてください（あてはまる
ものの一つに○）

- 1 いる → （親族・ 友人・ 民生委員児童委員・ 自治会・ その他）
- 2 いない
- 3 わからない

問46 災害時に、避難所等で具体的に困ると思われることについて、もっともあ
てはまるものを選んでください。（あてはまるものの一つに○）

- 1 食事のこと
- 2 トイレのこと
- 3 プライバシー保護のこと
- 4 介助・介護をしてくれる人のこと
- 5 薬や医療のこと
- 6 コミュニケーションのこと
- 7 補装具や日常生活用具のこと
- 8 わからない
- 9 その他

10 障がいのある方の権利擁護について

平成28年4月1日に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（以下、
「障害者差別解消法」といいます。）が施行されました。

問47 ご本人は、「障害者差別解消法」を知っていましたか。（あてはまるもの一
つに○）

- 1 知っている
- 2 聞いたことがある
- 3 知らない

問48 障がい者を理由とした差別と感じた出来事がありますか。（あてはまるものすべてに○）

1 ある

2 差別かどうか分からないが、いやな気持ちになったことがある

3 見たり、聞いたりしたことがある

4 ない

※差別には、その人の障がいの特性に必要な配慮を行わないことも含みます。

問49 問47で「4 ない」とお答えの方以外にお聞きします。どのような場面で差別と感じた出来事がありましたか。（あてはまるものすべてに○）

1 家族・親族

2 友人・知人

3 近隣・地域

4 学校・教育の場

5 職場

6 行政機関

7 医療機関

8 福祉サービスの場

9 会社やお店などの事業者

10 建物や交通機関に関すること

11 住まい探し（家を借りるなど）の場面

12 情報やコミュニケーションに関すること

13 その他

問50 差別と感じた出来事についてだれかに相談しましたか。（あてはまるものすべてに○）

1 家族・親族

2 友人・知人

3 行政機関

4 相談支援事業所

5 学校・教育の場

6 職場の関係者

7 近隣・地域

8 福祉施設の職員

9 当事者団体

10 医療機関

11 支援センターなどの相談窓口

12 その他

13 相談していない

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

問51 良い対応（障がいの特性に必要な配慮）と感じた出来事がありますか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 ある
- 2 見たり、聞いたりしたことがある
- 3 ない

問52 問50で「3 ない」とお答えの方以外にお聞きします。どのような場面で良い対応と感じた出来事がありましたか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-----------|-----------------------|
| 1 家族・親族 | 8 福祉サービスの場 |
| 2 友人・知人 | 9 会社やお店などの事業者 |
| 3 近隣・地域 | 10 建物や交通機関に関すること |
| 4 学校・教育の場 | 11 住まい探し（家を借りるなど）の場面 |
| 5 職場 | 12 情報やコミュニケーションに関すること |
| 6 行政機関 | 13 その他 |
| 7 医療機関 | |

平成24年10月1日に「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」（以下、「障害者虐待防止法」といいます。）が施行されました。

問53 ご本人は、「障害者虐待防止法」を知っていましたか。（あてはまるもの一つに○）

- 1 知っている
- 2 聞いたことがある
- 3 知らない

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

問54 「障害者虐待防止法」では①擁護者（両親などの保護者）②障害者福祉施設従事者（施設の職員や世話人など）など ③使用者（就労先の社長や上司など）による次の1～5を「虐待」としています。ご本人は知っていますか。
（知っているものすべてに○）

- 1 身体的虐待
たたかれる。無理やり食べ物を口に入れられる。椅子に縛り付けられる。
閉じ込められる。など
- 2 性的虐待
無理やり裸にされる。胸やお尻を触られる。など
- 3 心理的虐待
「ばか」などと怒鳴られる。悪口を言われる。無視される。など
- 4 放棄・放任
食事を食べさせてもらえない。入浴をさせてもらえない。病気や怪我を
しても病院に連れて行ってもらえない。など
- 5 経済的虐待
生活に必要なお金を渡してもらえない。預けてあるお金が勝手に使われ
る。など

問55 「障害者虐待防止法」では、家庭や施設・職場で障がい者が虐待を受けたり、虐待をされている疑いがあったら「障害者虐待防止センター（寒川町福祉課）」に通報することが義務付けられています。ご本人は知っていましたか。
（あてはまるもの一つに○）

- 1 知っている
- 2 聞いたことがある
- 3 知らない

問56 通報をしても通報者が特定されないよう配慮されることを知っていましたか。（あてはまるもの一つに○）

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

とい
問 57 ご本人は成年後見制度について知っていますか。（いずれかに○）

※ 成年後見制度とは、^{せいねんこうけんせいど}判断能^{はんだんのうりよく}力が十^{じゅうぶん}分でない方の財産などの権利^{かた さいさん けんり}を守る制度です^{まも せいど}

- 1 ^し知っていた
- 2 ^し知らない

とい
問 58 ご本人は将来成年後見制度を活用したいと思いませんか。（あてはまるもの一つに○）

- 1 ^{かつよう}すでに活用している
- 2 ^{かつよう}活用したい
- 3 ^{かつよう}活用したいとは思わない^{おも}
- 4 わからない

11 将来の暮らしについて

問59 ご本人について、将来どのような暮らし方をしたいですか。もっともあてはまるものを選んでください。（あてはまるもの一つに○）

- 1 自宅で家族と暮らしたい
- 2 一人で自立して暮らしたい
- 3 グループホーム等で仲間と暮らしたい
- 4 施設に入所して暮らしたい（または、現在の施設に入所を続けたい）
- 5 その他

問60 地域で自立した生活ができるには、どのような条件等が整う必要があると思いますか。あてはまるものを選んでください。（あてはまるもの3つまで○）

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 働く場 | 7 身近な相談相手 |
| 2 住居の保障 | 8 自宅以外で、いつでも利用できる場 |
| 3 生活費の保障 | 9 どのような条件が整っても難しいと思う |
| 4 地域住民の理解 | 10 その他 |
| 5 支援をしてくれる家族 | 11 わからない |
| 6 家族以外の支援者（ホームヘルパー等） | |

平成 28 年 11 月 29 日時点（案）

問 6 1 今後、障がい福祉施策を充実させるために、どのような事に力を入れていく必要があると思いますか。（あてはまるもの 3 つまで○）

- 1 保健・医療サービスの充実
- 2 在宅福祉サービスの充実
- 3 保育・療育・教育サービスの充実
- 4 働く場・機会の充実
- 5 障がい者向け住宅等の住まいの整備
- 6 相談・情報提供体制の充実
- 7 生涯スポーツ活動・生涯学習の充実
- 8 町民の意識啓発（福祉に対する理解を深める）
- 9 地域活動に参加しやすくするための支援
- 10 段差の解消やエレベーターの設置等、バリアのない町づくり
- 11 移動手段・交通の整備
- 12 経済的な援助の充実
- 13 権利擁護・財産管理の援助
- 14 入所施設の充実
- 15 ボランティア等の育成・活動の支援・充実
- 16 災害時の準備
- 17 その他

問 6 2 「障がい者が地域で暮らせる社会」、「自立と共生の社会」を目指す、障がい者福祉計画の見直しにあたって、ご意見、ご要望等ございましたら、回答用紙にご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが、ご記入いただいた回答票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

●月●日（●曜日）までに、ポストへ投函してください。